



平成 27 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社レッド・プラネット・ジャパン
代表者名 代表取締役社長 小野間 史敏
(JASDAQ コード : 3350)
問合せ先 経 営 企 画 室 中 村 朋 宏
電 話 (050-5835-0966)

平成 27 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間 業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

平成 26 年 11 月 19 日に公表しました平成 27 年 9 月期第 2 四半期業績予想値と本日公表した実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 9 月期第 2 四半期累計期間業績予想値と実績値との差異 (平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,500	百万円 130	百万円 △30	百万円 △90	円 銭 △0.63
実績値 (B)	2,042	△191	△205	△214	△1.40
増減額 (B-A)	△458	△321	△175	△124	
増減率 (%)	△18.3	—	—	—	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 26 年 9 月期第 2 四半期)	968	△193	△221	△222	△2.68

2. 差異が生じた理由

平成 27 年 9 月期第 2 四半期連結累計期間の業績につきましては、次の理由により予想値を下回る結果となりました。

売上高につきましては、音楽事業が第 1 四半期会計期間において新譜の獲得に苦戦したこと、ホテル事業におきましては、不動産価格や資材等の高騰により、当初想定していたホテ

ルの取得・稼働に遅れが生じていること、飲食事業につきましては、多店舗展開に遅れが生じていること、一部店舗において当初予想を下回る店舗があったことにより差異が生じたものであります。

また、営業利益につきましては、今後のグループ全体の事業のさらなる飛躍に向け、本社機能を充実させたことにより、販売費及び一般管理費が増加したことから、差異が生じたものであります。これらの要因から、経常利益及び四半期純利益も差異が生じました。

なお、通期の業績予想につきましては、事業拡大を含めた検討案件について不確定要素が多く、現在精査中であり、今後、修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上